

事例

藤井寺地域ネットワーク

みささぎ会 (大阪府) 〒583-0024 大阪府藤井寺市藤井寺4丁目11番7号 TEL 0729-52-0008

活動の概要

平成15年9月より会を発足させ、地域の障害を有する方々と各事業所が、毎月第4水曜日に集まり、情報交換や障害を有する方々との日頃感じている疑問や不安な気持ちを受け止め、改善出来ることであれば、働きかけをしています。

法人の概要

1980年の当初、府・市より特養未設置のため、高齢者福祉の向上、推進はままならないという事で、現理事に設置要請をいただきました。同時に、特養は山間部に多く、市街地に設置されている施設は少ないので、ぜひ当藤井寺市(市域は全て市街地)に設置願いたいとの要望がありました。

現理事を始め他の役員も、元々同上の条件下で、施設の設置を考えていたので、行政との間ではスムーズに運びました。ただし、地域住民の総論賛成、各論反対は根強いものがありました。

立地条件として、藤井寺駅より徒歩10分、第1種住居専用地域、施設の西どなりは仲哀御陵、閑静な住宅地にあります。

●経営施設数…2

●法人全体の年間事業収入…900,000千円

●主な経営施設

藤井寺特別養護老人ホーム

昭和63年設立 定員70名

高齢者ケアセンター つどうホール

平成14年設立 定員50名

実施施設の概要

- 施設名…藤井寺特別養護老人ホーム
- 施設種別…特養、定員70名

施設の運営方針

保健・医療・福祉に関する各種介護サービスが多様なサービス提供機関より利用者のニーズに沿って、総合的、一体的に効率よく提供されるように努めていくと共に、地域にみとめられるように事業に取り組みます。

活動の内容

- 活動対象者…地域の障害を有する方
- 活動の頻度…月1回 1回あたり2時間
- 年間延利用者数…69名
- 活動開始年…平成15年

活動開始の背景(取り組みの経緯)

支援費制度が開始された、去年4月に、障害を有する方より、自分達の思いを聞いてもらう機会がないので、是非、そういう場を作って欲しいと声が出てきました。5月と7月に1回ず

1. 地域ニーズへの対応

(2) 個別ニーズに対応した柔軟なサービス提供

つ行い、大きい事は出来ないが、日常生活で困っている小さな事から変えていくのを目的に、他事業所の方にも参加してもらい、9月より会を発足し、活動を開始しました。

■人材・資金面等での工夫、苦慮

活動自体が始まったばかりで、藤井寺市全域に周知できておらず、障害を有する方々の参加者も少ない。参加者が多くなれば今以上、生の声が聴け、私たちも勉強になると同時に、行政も動かせるのではないかと考えています。

その為、どの様にPRすれば、より多くの方に参加して頂けるのか考えていく必要があります。

工夫している点としては、会館まで来ることが大変な為、自宅まで送迎をさせていただいています。

■利用者の声、地域の反応

「自分達の思いなどを聴いてくれる場所がないので、とてもよい機会です。」「若い障害者が集まる場がなく、友達以外、他の障害者がどこに住んでいるのか全く知りません。この会でどんどん参加者を増やし、障害者同士がもっと情報交換できると思います。」「支援費でのショートなど自宅から近い施設でやっているのをこの会を通して初めて知りました。」などという参加者の声が聴かれます。

活動の成果、地域の影響、今後の課題

障害を有する方のみで、日常生活用具の申請をされても、該当しないといわれたが、この会を通し、働きかけをすることにより、申請できたなど、障害を有する方々の疑問に感じていることに答えたり、日頃感じている不安などを聴くことで、不安が少し和らいでいます。

今後は課題として、行政に参加してもらい、生の声を聴いて施策に反映できることはしてもらいます。